

平成22年度ユニバーサルデザイン（UD）教育の取組

1 学校名	白石町立有明東小学校		
2 所在地	佐賀県杵島郡白石町大字牛屋 6833 番地 2		
3 校長名	原崎 慶輔		
4 学級数 児童生徒数	7学級 143人	5 実施学年 児童生徒数	4学年 29人

6 取組のねらい

第4学年「車いすの生活とは」（11月：道徳）

車いすの構造や車いすに乗っていらっしゃる方へのマナーについての話を聞き、自分たちに出来ることは何か考えるきっかけにする。社会福祉協議会と連携して体験学習を行い、思いやりの心を育む。

7 取組の実際（写真等を入れ具体的な様子がわかるようにすること）

・ ハートフル朝会（全校）

これまでに足や腕などにけがをしたことがある児童や教師に大変だったことや助けてもらって嬉しかったことを発表。その後、社会福祉協議会の方に車いすの構造やマナーについて話していただいた。



・ 車いす体験（4年）

まず、社会福祉協議会の方から資料を頂き、車いすについてさらに詳しい説明を聞いた。その後、4～5人グループで車いすにのったり、押したりして校内を回った。体育館出入口や外へ出る時には段差に気をつけ、外に出た後はスロープを使い、移動した。



8 取組の成果と課題

○児童の振り返りには、「車いすに乗っている人の目の高さまでしゃがんで話したり、できない時は周りの人に声をかけたりすることを知りました。車いす体験で人のありがたさがわかりました。」と体験を通してマナーや心を通わせることのよさについての感想があった。実際に車いすで生活を送っておられる方に来ていただいたらさらに深まりのある学習になったのではないかと考える。

※必要に応じて、適宜、枠を広げ作成すること